

# 令和5年度事業報告書

2023年4月1日から2024年3月31日まで

特定非営利活動法人 日本モトシヨク

## 1 事業実施の成果

### ① 蕎麦処三昧庵について

・玉野市田井にて「つるかめ食堂に三昧庵」として営業を再開したが、さすがにラーメン屋としても失敗した過去の経緯と、店主として一人営業をしていた理事長の健康上の問題とで廃業を理事会に提案し理事長の責任で廃業の金銭処理をした。

### ② マル麦（大麦）由来の販売について

・現在耕作放棄地再生で「小さな6次産業」化が達成できているのは二条大麦「キラリモチ」である。昨年度の種まきに関して手持ちの農研機構から購入した4年前の種をまいた。定かな理由は分からないが、まばらにしか芽が出なかった。

・種苗登録名「キラリモチ」の新規購入先に関して西日本農研機構より島根県飯石郡飯南町の榊ファーム木精を紹介していただいた。こちらから本年度の種まきに必要な4kgの種苗を供給していただいた。

・生育状況に関しては、購入分に関しては、順調に生育している。併せて播いた手持ちの種子に関しては、やはりまばらな生育状況であった。先の収穫時に乾燥度を15%まで上げたために種が死んだのではないかと類推している。

・現在も、「足守もみの木幼稚園」や東古松の自然食品店「らんらん亭」および「白鳩保育園」さらに「うらやす白鳩保育園」には納品継続中である。

## 2 今後の課題

### ① 窒素固定のために大豆の生産に挑戦

・自然農で問題になる肥料の問題に関して、大豆の持つ窒素固定力で地力の補強ができるかどうかの実験を始めたい。島根県飯石郡飯南町の榊ファーム木精より、農研機構の品種登録名「青丸くん」の種子を送ってもらった。この夏から再度、大豆栽培に取り組みたい。

・大豆の活用に関しては、長船の名刀味噌本舗より、すでにオファーをいただいている。まだ自分たちの収穫できる大豆がどの程度の品質のものになるのかが分からないので、実際の商談は、栽培に成功したあとである。

### ② 後継者問題について

この活動もはや10年になろうとしているが、若い後継者は皆無である。理事会メンバー、会員もそれぞれに年齢を重ねて当初のような活動に支障をきたしている現状では、ここ数年のうちに後継者を決める必要がある。当初予定していた半農半Xを志す若者には、この間めぐり合えなかった。

## 2 事業の実施に関する事項

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額 (千円)
① 日本素食メニューの開発とレシピ普及事業	三昧庵流十割蕎麦の打ち方を、①鉢仕事②延仕事・切仕事③釜前仕事でユーチューブ動画を公開した	実施せず				
② 癌の回復期に患者が集う群衆抗癌の施設の建設と支援事業	中山間地域の豊かな自然と環境の中、様々なストレス要因の除去が可能な場所の選定。及び、施設の確保を行う。	実施せず				
② 上海癌回復学校への参加支援と交流	上海癌回復学校の訪問と、癌と向き合う中国の癌患者との交流事業	実施せず				
④ 緊急支援物資(ベジタリアン用)開発と外注生産及び備蓄と支援事業	自然災害の多発により被災した生産者さんの再起支援を含めた体制を構築し、活動目標をそれぞれの自立とする。	実施せず				
⑤ 無農薬作物の生産及び販売支援を中心とした地域経済振興事業	高βグルガン大麦「キラリモチ」の栽培、利用事業①もち麦の製造、販売②大麦粉の利用促進③菓子の商品開発&ソバの栽培	11月播種 6月収穫、脱穀 8月草刈、ソバ播種11月収穫	玉柏圃場	延べ5名	保育施設、自然食品店を通じて約100人に提供	116
⑥ 命をはぐくむ免疫力・抗酸化力をキーワードにした健康講座	地産地消&蕎麦打ち体験セミナーを自主開催した。	6月中旬チラシをつくり、玉柏、那覇で配布		1名	親子3組 講習希望者5名	42
⑦ 台湾素食商品(災害支援寄付金込み)の輸入販売事業	精進素食の先進国である台湾素食商品を輸入し、災害支援寄付金商品として販売支援。	実施せず				
⑧ 中山間地域を活性化させる6次産業化事業	自立型子ども食堂蕎麦処三昧庵を玉野市田井で再開したが、2023・3月で閉店	2023年3月に廃業した営利事業の精算費用				342
⑨ 素食、中医診断体験ツアー事業	自分の体質を知るために上海、台湾で中医師の診断を受ける参加者を支援。併せて素食文化を体験する。	今期は実施せず				

⑩協業ネットワーク構築による都市部と農山漁村の連携事業	那覇の壺屋ガーデンで蕎麦打ち指導。 糸満の結の茶屋にて子ども蕎麦打ち体験セミナーを開催。	2024.	壺屋ガーデン	1名	那覇で20名に指導	11
		2月				
		2024.	糸満市	2名	結の茶屋子ども10人大人5人	
		3月				

令和5年度 活動計算書

2023年4月1日から2024年3月31日まで

特定非営利活動法人日本モトシヨク

(単位：円)

科目	金額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	24,000		
賛助会員受取会費	6,000		
.....		30,000	
2. 受取寄附金			
受取寄附金(理事長よりの寄付)	660,000		
受取寄付金(須々木理事より)	21,000		
.....		681,000	
3. 受取助成金等			
受取民間助成金	0		
銀行借入金			
4. 事業収益			
もち麦由来売上金	104,300		
.....		104,300	
5. その他収益			
経常収益計			815,300
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
給料手当			
法定福利費			
退職給付費用			
人件費計	0		
(2) その他経費			
精麦機償却費	34,488		
穀物冷蔵庫償却費	8,267		
石臼製粉&篩機償却費	193,600		
.....			
その他経費計	236,355		
事業費計		236,355	
2. 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬	0		
給料手当	0		
法定福利費	0		
人件費計	0		
(2) その他経費			
三昧庵光熱水費	130,263		
種苗代(ファーム木精)	10,230		
公告宣伝費	42,155		
三昧庵前期買い掛け清算	143,253		
三昧庵家賃(4月分)	35,000		
三昧庵返却用清掃費	33,660		
もち麦購入費(加藤一止)	100,000		
ガゼット袋	1,366		
ソバ粉代	11,195		
表示用プリンターラベル	3,828		
その他経費計	510,950		
管理費計		510,950	
経常費用計			747,305
当期経常増減額			67,995
III 経常外収益			
1. 固定資産売却益			
経常外収益計		0	
IV 経常外費用			
1. 過年度損益修正損			
法人市民税県民税引当金			71,000
経常外費用計			71,000
当期正味財産増減額			-3,005
前期繰越正味財産額			3,084
次期繰越正味財産額			79

令和5年度 貸借対照表  
2024年3月31日作成

特定非営利活動法人日本モトシヨク  
(単位：円)

科目	金額	
<b>I 資産の部</b>		
1. 流動資産		0
現金預金		79
未収金		0
流動資産合計		79
2. 固定資産		
(1) 有形固定資産		
穀物冷蔵庫		8,267
大麦精麦機		34,488
石臼・篩機		467,867
有形固定資産計		510,622
(2) 無形固定資産		0
無形固定資産計		0
(3) 投資その他の資産		0
敷金		0
○○特定資産		0
投資その他の資産計		0
固定資産合計		510,622
資産合計		510,701
<b>II 負債の部</b>		
1. 流動負債		0
未払金		0
前受民間助成金		0
短期借入金		0
流動負債合計		0
2. 固定負債		0
長期借入金		0
退職給付引当金		0
固定負債合計		0
負債合計		0
<b>III 正味財産の部</b>		
222 前期繰越正味財産		3,084
当期正味財産増減額		-3,005
正味財産合計		79
負債及び正味財産合計		510,701

計算書類の注記

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2011年11月20日 NPO法人会計基準協議会）によっています。

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
- (2) 固定資産の減価償却の方法  
 低温冷蔵庫：取得価格248,000円は耐用年数5年、償却率0.2の定額法  
 精麦機：取得価格517,320円は耐用年数5年、償却率0.2の定額法  
 石臼・篩機：取得価格968,000円は耐用年数5年、償却率0.2の定額法
- (3) 引当金の計上基準  
 ・〇〇引当金
- (4) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理  
 施設の提供等の物的サービスの受入れは、活動計算書に計上しています。  
 また計上額の算定方法は「4. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳」に記載しています。
- (5) ボランティアによる役務の提供  
 ボランティアによる役務の提供は、「15. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳」として注記しています。
- (6) 消費税等の会計処理  
 消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 会計方針の変更

3. 事業別損益の状況

(単位：円)

科目	A事業費	B事業費	C事業費	D事業費	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益							
1. 受取会費							
2. 受取寄附金							
3. 受取助成金等							
4. 事業収益							
5. その他収益							
経常収益計							
II 経常費用							
(1) 人件費							
給料手当							
臨時雇賃金							
人件費計							
(2) その他経費							
業務委託費							
旅費交通費							
その他経費計							
経常費用計							
当期経常増減額							

4. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

(単位：円)

内容	金額	算定方法

5. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳  
(単位：円)

内容	金額	算定方法
		ボランティア人数 参加時間

6. 用途等が制約された寄附金等の内訳  
用途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
合計					

7. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
穀物冷蔵庫	248,000	2019年6月	49,600	8,267	239,733	8,267
大麦精麦機	517,320	2019年8月	103,464	34,488	482,832	34,488
石臼・篩機	968,000	2021年9月	193,600	467,867	500,133	467,867
無形固定資産						
投資その他の資産						
合計						

8. 借入金の増減内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
長期借入金				
役員借入金				
合計				

9. 役員及びその近親者との取引の内容  
役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

科目	計算書類に計上された金額	内役員及び近親者との取引
(活動計算書)		
受取寄附金		
委託料		
活動計算書計		
(貸借対照表)		
未払金		
役員借入金		
貸借対照表計		

## 財産目録

2024年03月31日現在

特定非営利活動法人日本モトシヨク  
(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金		79	
未収金			
流動資産合計		79	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
穀物冷蔵庫	8,267		
大麦精麦機	34,488		
石臼・篩機	467,867		
有形固定資産計	510,622	510,622	
(2) 無形固定資産			
無形固定資産計			
(3) 投資その他の資産			
投資その他の資産計			
固定資産合計			
資産合計			510,701
II 負債の部			
1. 流動負債			
2. 固定負債			
長期借入金		0	
固定負債合計		0	
負債合計			0
正味財産		0	510,701



## 前事業年度の年間役員名簿

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

特定非営利活動法人日本モトシヨク

役職名	氏名	住所又は居所	就任期間	報酬の有無
理事長	景山 勝己		自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日	報酬なし
副理事長	芝根 秀和		自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日	報酬なし
理事	須々木 元三郎		自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日	報酬なし
監事	今中 悦子		自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日	報酬なし